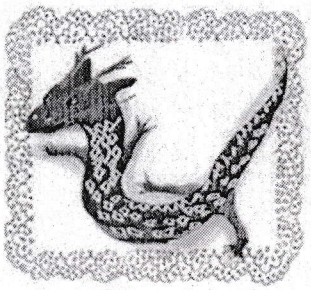
後閑小図書室

としょ通信

令和6年　1月11日

みなさん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。冬休みは楽しい思い出ができましたか。いよいよ学年のしめくくりの時期です。3学期を、みんなで有意義に過ごしていきましょう。

●今年は「たつ」年です。



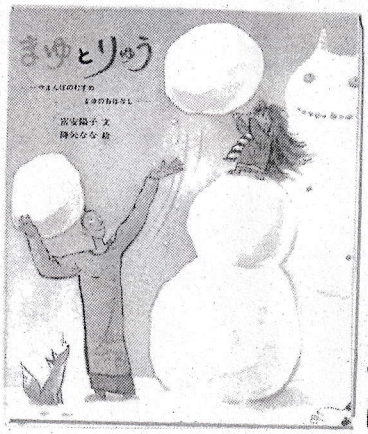
「辰」は、想像上の動物です。水をつかさどる神ともよばれています。体は、大きなヘビのようで、背にはうろこと四本の足、顔はほそながく二本の角。長いひげがついています。

ふだんは、水中にすんでいますが、雨雲にのって天にのぼり、いなずまをはなったり雨を降らせたりしているとも言われています。

＜ポプラディアより引用＞

お正月にちなんでこんな本はいかがですか！

『まゆとりゅう』―やまんばのむすめ　まゆのおはなし



雪山に黒いすじが入ったのを見た、やまんばかあさんはまゆと一緒に「きたのいわや」へ行き、大だるにヤマモモのおさけを用意しました。そのにおいを聞きつけてやってきたのは、黒い雲にのった竜の親子でした・・・。

『はつてんじん』(初天神)―落語絵本

天神様とは、菅原道真公をまつっているお宮で天満宮と言います。新年になって、はじめてお参りに寄った父親と金坊、にぎやかに屋台が並び目をひかれます。あれやこれやと我慢してきた金坊は、ついに凧を買ってもらうことに・・・。

冬休み前にかりた本は、1月15日(月)までにかえしましょう。